

新たな地域コミュニティ支援事業にかかる受託者等の評価結果について（平成30年度期末）

1 支援の内容及び効果等（1）

評価項目

「自律的運営に向けた地域活動協議会の取組（イメージ）」

- (1) 「Ⅰ 地域課題への取組」にかかる支援の状況（実績）及び効果等
- (2) 「Ⅱ つながりの拡充」にかかる支援の状況（実績）及び効果等
- (3) 「Ⅲ 組織運営」にかかる支援の状況（実績）及び効果等
- (4) 「Ⅳ 区独自取組」にかかる支援の状況（実績）及び効果等

評価	左記の理由
B	NPO 法人認証に向けてのサポートやCB研修を通じて、地域の自律・自主財源に関する認識を深めた。また、地域独自のアイデア・ノウハウを活かした課題解決の取組ではさまざまな活動主体と有機的なつながりが生まれ、連携することができている。広報活動に関する積極性も見られるなど、協議組織としての運営方法について支援を行ってきたことの効果が表れている。

2 支援の内容及び効果等（2）

評価項目

- (1) 自由提案による地域支援の支援状況（実績）及び効果等
- (2-1) スーパーバイザー、アドバイザー及び地域まちづくり支援員の体制にかかる支援状況（実績）及び効果等
- (2-2) フォロー（バックアップ）体制等にかかる支援状況（実績）及び効果等
- (3) 区のマネジメントに対応した取組にかかる支援状況（実績）及び効果等

評価	左記の理由
B	常に連絡の取れる体制で地域からの相談等に対応しており、複数区で事業を受託している強みを活かした有益なアドバイスを行うことができている。また区の担当課とも地域情報の共有のほか支援の方向性について、互いに調整・確認できている。

3 区の方針・戦略を踏まえた今年度の重点支援策（取組）の状況及び効果等（5つ以内）

評価項目

区の方針・戦略を踏まえた今年度の重点支援策（取組）にかかる支援の状況及び効果等

評価	左記の理由
B	助成金を獲得し、運営の基盤づくりができたことで、事業の定着化が図られたものも多い。地域自らが資金確保する場合もあり、地域の自律に向けた支援が実を結びつつあることがうかがえる。また、地域活動協議会という協議体が話し合いを重ね、合意形成するプロセスは自律的運営のノウハウが蓄積され、地域力の向上につながっている。地域が新たに取組む事業の支援を通じて、多種多様な担い手の活用も進んでいる。

4 取組効果の評価（アウトカムに対する評価）

評価項目

- (1) アンケート調査
- (2) 自律的運営に向けた地域活動協議会の取組（イメージ）
 - (2-1) 「Ⅰ 地域課題への取組」にかかる支援の状況（実績）及び効果等
 - (2-2) 「Ⅱ つながりの拡充」にかかる支援の状況（実績）及び効果等
 - (2-3) 「Ⅲ 組織運営」にかかる支援の状況（実績）及び効果等
 - (2-4) 「Ⅳ 区独自取組」にかかる支援の状況（実績）及び効果等
- (3) その他の効果のあった内容

評価	左記の理由
B	まちづくりセンター等の支援についての満足度は非常に高い。また地域課題に関する話し合いや自律的な地域運営について肯定的意見（そう思う）の割合も高く、まちづくりセンターに対する信頼は厚い。その結果、自律的運営に向けた取組（イメージ）については地域差があるものの、全地域ともステージ及び自律度が向上している。

5 総合評価【全体】

評価	左記の理由
B	地域活動協議会の自律的運営に向けて、地域課題の解決や住民参加の促進、担い手の拡大を含む連携・協働のほか、民主的で開かれた組織運営・会計の透明性など、地域差はあるものの、概ね順調に進んでいる。まちづくりセンターでは、常に連絡の取れる体制で地域からの相談等に対応しており、複数区で事業を受託している強みを活かした有益なアドバイスを行うことができている。支援に関する満足度は非常に高く、まちづくりセンターに対する信頼は厚い。地域活動協議会という協議体が話し合いを重ねて合意形成をするプロセスは、自律的運営のノウハウの蓄積、地域力の向上につながっており、協議組織としての運営方法について支援を行ってきたことの影響が表れている。地域自らが資金確保する場合もあるなど、地域の自律に向けた支援が実を結びつつあることがうかがえる。

(評価基準)

- S：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を大幅に上回っている。
- A：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を上回っている。
- B：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準に概ね達している。
- C：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を下回っている。